

とまちゃん通信

角ともこ県議会レポート

2012.07. July vol.21-2

放課後の子ども居場所づくり

6月定例議会があり、今回も一問一答方式で質問しました。質問内容は児童クラブに関することとバリアフリーについてです。

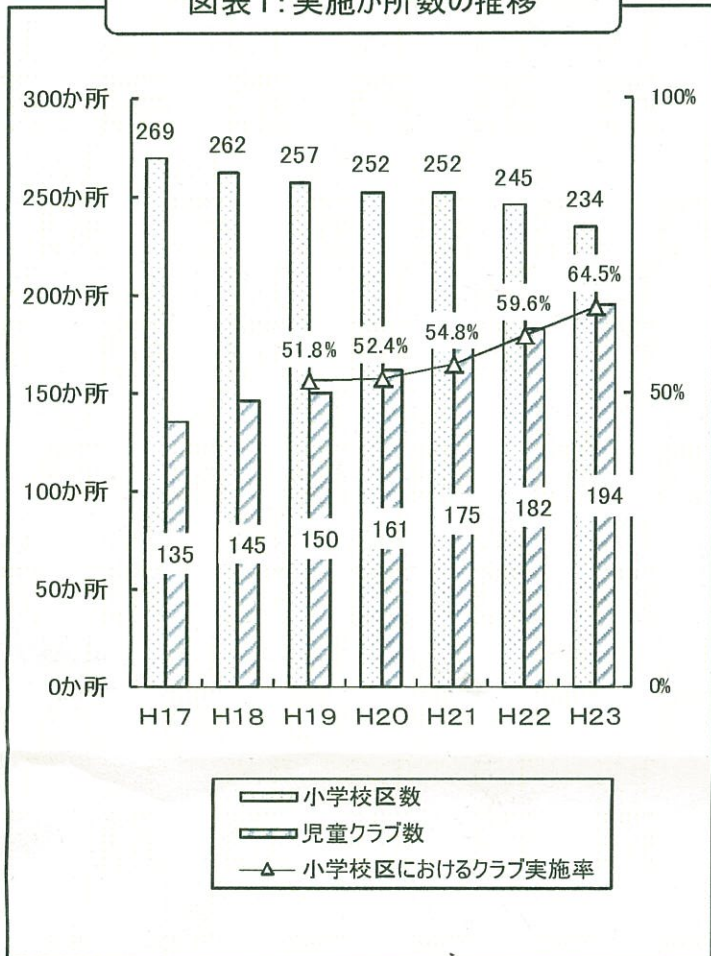
放課後児童クラブ

放課後児童対策として取り組まれる児童クラブや子ども教室は、子どもの放課後における適切な遊び場であり生活の

場です。それは親が安心して就業できるためだけの施設ではなく、子どもが遊びや生活を通して健やかに成長・発達することを質的に保障していく場でもあります。

子どもが安心して豊かな放課後を過ごす居場所をつくるためにも、児童クラブなどの質の確保が必要です。この児童クラブを中心に放課後児童対策

図表1: 実施か所数の推移



の充実について質問しました。
 ♥ 今後の質の確保と人材の確保を進めるために、専門的知識や経験を有する指導員の処遇の改善を図られる考えはないのか。
健康福祉部長 今、国では、子ども子育て新システムの中で指導員の処遇改善も検討されており、国の動向を注視していきたい。
 ♥ 現場の声を聞く機会を持ち、改善に向けての取り組みが必要だと感じるが、どのように取り組んでいるのか。



うに、必要な対策を考えていきたい。

バリアフリーの取り組み

平成10年に「人にやさしいまちづくり条例」を制定し、まちづくり審議会を設置しましたが、この審議会で審議されたのは、この14年間でたったの3回です。審議会が機能していません。
 障害のある人たちは社会参加をしていく中で様々な場に

健康福祉部長 放課後児童クラブの指導員や利用をしている保護者の意見などの把握に努め、改善すべき点があれば、対応していきたい。
 ♥ 県として、今後、ますます増えていく放課後児童の対策にどう考え取り組んでいくのか。
知事 いろいろな方々の意見をよく聞き、国の動きもよく注視をして、県の後世代を担う子どもたちが健全に育つよ

ある障壁の除去、バリアフリーを求めています。まだまだその取り組みは十分ではありません。そこで、バリアフリーの取り組みについて県の考え、取り組みを質問しました。

♥福祉マップの改善に取り組む考えはないか。

健康福祉部長 島根県のホームページ上の福祉マップでは、検索機能が限定されていること、音声読み上げに対応していないなどの使いづらい点もある。今年度、NPO法人と一緒に使って検証する。この結果を踏まえて改善点を研究したい。

♥観光バリアフリーの取り組みを強化して進められるべきと考え、いかがお考えか。

商工労働部長 観光バリアフリー情報の提供には、県のホームページしまね観光ナビにリンクをさせる形で行ってきた。さらに内容を充実させ、しまね観光ナビ本体へ掲載するため、今最新の情報を調査して

る。7月上旬には、まず神話博の会場の出雲市分を掲載し、来年の1月末までには全県の情報を掲載したい。

県のホームページは、画面上のボタンをクリックするだけで音声の読み上げや文字の拡大、画面や文字の色変更などが

できるように対応されているが、ページによっては、対応できていないところもあります。障がいがある人も情報入手がしやすい取り組みが必要です。

♥県のホームページにリンクする市町村や一般の団体なども取り組みを進めるべきだと考えるが、このWEBアクセシビリティの向上に向け、県としてどのように取り組むのか。

政策企画局長 WEBアクセシビリティ、いわゆるホームページの利用しやすさについては、今年度、NPO法人との共同事業として取り組む。この事業で、まず使いやすいホームページを作成できる技術者を養成する研修、県及び市町村の

ホームページの使いやすさの検証、また検証結果を題材としたセミナーなどを実施する。

自治体が率先してだれもが利用しやすいホームページの作成に努めていき、先ほどの養成研修を受講した技術者が増え、民間企業においても対応が進むよう期待する。

♥バリアフリーの取り組みを今後とも着実に、そして迅速に進めていくためにも、県民との意見交換の場をしっかりと持つて、責任あるバリアフリーの体制づくりが必要だと考えるが、いかがか。

知事 バリアフリーには、ハード、ソフト、いろんな整備、人々の理解が大事で、県庁の各部署に全部関係をしている。各界の意見を、我々が積極的に聞くことが大事。審議会も、市町村の担当の意見、NPOの方々、いろいろ情報があり、関係部署が、積極的に意見を聞いて、それを行政に反映するように努力をしていきたい。



隠岐に学ぶ地域力

6月4日、ふるさと案内人の吉山治さん（現島根県市町村課長）を招き、暮らしや地域の取り組みなど隠岐の魅力につ

いて学びました。このお話を聞いて、隠岐に行ってみようと思われた方も多いと思います。吉山さんは、4人程度の小グループを案内して隠岐4島を2日間めぐると実施していただけます。仕事の合間をぬつてのことですので、スケジュールの調整が必要ですが、とりあえず希望したいという方は当事務所までご連絡ください。（TEL 28・8880）

これから、学習会を開催したいと思いますので、ご希望のテーマがありましたら、お知らせください。

フェイスブック

フェイスブックをご存知ですか。インターネット上でいろいろな人たちと友達になり、情報交換するものですが、私も先ごろ、利用し始めました。

まだまだ、私も勉強中で、深く理解できてはいませんが、頑張っていきます。